

平成20年度事務事業評価表	担当	市民福祉部 児童課	内線等	2154
---------------	----	-----------	-----	------

事務事業名	地域子育て支援センター運営事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	児童・母子(父子)福祉	
基本目標、施策に対する貢献度		3点 施策の達成に非常に効果があった		
市長マニフェスト	子育て支援と人づくりのまちづくり			
市長マニフェストの執行状況		3点 実施中であるが、達成できるには課題が多い		

事務事業の内容

対象(受益者)	地域の子育て家庭に対して
手 段	育児不安等の相談指導及び親子で参加するサロンやひろば等を通して
成果、目標	育児支援を図る。

成果指標

成果指標名	子育て支援センター利用者数	-	
成果指標の説明	親子の延べ利用人数	-	
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	6,218人	8,546人	11,500人
成果指標		-	

事業の概要

項 目	平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度計画	
育児相談	1,500件		1,054件		1,200件	
サロン・ひろば参加者	2,802組	6,118人	3,930組	8,448人	5,400組	11,400人
育児講座等	45組	100人	46組	98人	50組	100人

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	2.17人	次長 課長級	0.02人	補佐級	0.05人	係長級	2.05人	一般職	0.05人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	15,902
	人件費	18,380
	合計	34,282
財源 内訳	特定財源	14,580
	一般財源	19,702

事業の仕分け

B 改善を加え市が実施	説明	子育て支援は今後の市政重要な柱の一つと考えられるが、市民が相互に助け合うことができるように支援することが重要であると思われるため、市が支援をしながら実施していく。
-------------	----	---

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	平成20年10月1日に旧市民病院院内保育所の建物を改修した市内で3番目の子育て支援センターである「中央子育て支援センター」を開設した。 また、みどり保育園の民営化に伴い、東部子育て支援センターの運営を社会福祉法人宝光福祉会に委託した。
現在の課題、問題点	市長マニフェストには、「子育て総合支援センターを設立し、保育園、幼稚園の枠を超え、市民の必要に応じ子どもを預かることや育児指導支援を行ってまいります。」とあるが、現在は一時預かり事業を実施するには至っていない。 当初は予約なしで子どもを預かることができる施設を目指していたため、こうした事業の推進について検討する必要がある。
今後の改善計画	中央子育て支援センターが今後、子育て支援の中核施設となるように、利用者を中心としたボランティアの育成に努め、利用者同士や市民相互で子どもを預かることや助け合うことができる「ファミリー・サポート・センター」の機能を持った施設となるように、支援センター相互が連携して事業を推進していく。